



令和8年度当初予算(案)

主要事業の概要

令和8年2月
磐田市

	所管課	取組名	ページ
活力ある 地域経済 の「共創」	産業政策課	姉妹都市ダグバン市との産業人材交流	1
	産業政策課	姉妹都市マウンテンビュー市における産業交流	2
	政策推進課	公民連携コーディネーターの設置	3
	産業政策課	「磐田で働く」を全力で応援！UIJターンの促進	4
	産業政策課	中小企業等×スタートアップ企業の協業事業への支援 磐田版オープンイノベーションを強化	5
	農林水産課	新たな特産物レモン産地化への挑戦	6
	農林水産課	新たな特産物レモン産地化への挑戦 磐田産レモンの魅力を磨く	7
	産業政策課	遊休不動産を舞台にリノベーションスクールを開催	8
	産業政策課	企業立地と操業を後押し	9
	産業政策課	第3次産業のオフィス立地を支援	10
	農林水産課	磐田産茶葉を海外へ展開	11
	農林水産課	福田漁港の魅力を発信	12
	産業政策課	新磐田SIC周辺のさらなる産業用地の拡大	13
	産業政策課	海岸堤防完成後を見据えた産業用地の創出	14
誰もが幸 せに暮ら せる社会 の「共創」	健康増進課	健康寿命県内1位を目指して	15
	健康増進課	自分の健康を守る健診受診環境等の充実	16
	こども若者家庭センター	プレバパママ教室の拡充	17
	こども未来課 こども若者家庭センター	ペアレント・プログラムの開催	18
	幼児教育保育課	こども誰でも通園制度の開始	19
	こども未来課	こどもの発達への不安や悩みに寄り添う支援	20
	こども若者家庭センター	5歳児健康診査の試行	21

	所管課	取組名	ページ
誰もが幸 せに暮ら せる社会 の「共創」	幼児教育保育課	公立園の統合に向けた施設改修	22
	幼児教育保育課	公立幼稚園のこども園化(保育園枠を創設)	23
	学校づくり整備課 学府一体校推進室	向陽学府小中一体校の開校	24
	学校づくり整備課 学府一体校推進室	はまぼう学府小中一体校の基本構想策定	25
	学校づくり整備課	富士見小学校の増築	26
	学校づくり整備課 学府一体校推進室	磐田北小学校整備に向けた基本構想策定	27
	学校づくり整備課	小中学校体育館に空調設備を設置	28
	児童生徒支援課	校内教育支援センターを新たに6校開設	29
	児童生徒支援課	外国にルーツを持つこどもたちへの支援	30
	学校づくり整備課	学校外プールを活用した水泳授業の検証	31
	放課後活動課	地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」 休日部活動の完全実施へ	32
	福祉政策課	誰もが安心して相談できる重層的支援体制づくり	33
	福祉政策課	人生会議(ACP)の推進	34
	産業政策課	障がい者雇用に向けた理解促進	35
	こども未来課	ひとり親就労専門相談員の配置	36
	福祉相談課	くらしと仕事相談センター支援員の増員	37
	自治デザイン課	みんなが主役のまちづくりを後押し 持続可能な地域づくりに向けて	38
	こども未来課	こども若者会議、こどもの権利を考える 市民向けシンポジウムの開催	39
	こども未来課	ユニセフこどもにやさしいまちづくり事業(CFCI)の取組	40
	こども未来課	安心して過ごせる居場所を増やす取組	41

※資料内の所管課は令和8年度の名称です

	所管課	取組名	ページ
緑・環境・にぎわいの「共創」	総務課 消防総務課	被ばく桜の接ぎ木に挑戦	42
	都市整備課	さくら百年プロジェクト 「緑の基本計画」の策定	43
	都市整備課	長藤の移植を生かした新たな名所づくり	44
	農林水産課	海岸堤防の整備推進	45
	道路河川課	歩道改良と街路樹の整備	46
	環境課	生物多様性と地域の共生推進	47
	環境課	いわたエコ未来共創プロジェクト	48
	秘書課	姉妹都市提携50周年記念 ～友好の絆を未来へ～	49
	広報広聴・CP課	関係人口の創出・拡大の取り組みで 磐田のファン・応援団を増やす	50
	観光政策課	観光基本計画の策定	51
	都市計画課	観光地エリア景観計画の策定	52
	スポーツのまち推進課	ホームタウンの誇りを高める	53
	スポーツのまち推進課	ウォーキングフットボールの全国大会を開催	54
	スポーツのまち推進課	いわたスポーツプラットフォームの推進	55
	スポーツのまち推進課	スポーツ分野に地域おこし協力隊を採用	56
	スポーツのまち推進課	本物を体験するスポーツイベント開催を支援	57
	文化振興課	文化ゾーンに新たな拠点が誕生 展示室のオープン	58
	こども若者家庭センター ひと・ほんの庭 にこっと	文化ゾーンに新たな拠点が誕生 キボリノコンノ作品展と講演会・ワークショップの開催	59
	文化財課	遠江国分寺跡の整備 ～歴史を市民とともに育てる～	60
	都市整備課	竜洋海洋公園の再整備に向けた基本構想の策定	61
	政策推進課 資産経営課	旧市民文化会館等跡地の利活用	62
	都市計画課	都市計画マスタープラン・立地適正化計画の改定	63

	所管課	取組名	ページ
緑・環境・にぎわいの「共創」	スポーツのまち推進課	「スポーツのまちづくり」の推進	64
	ごみ資源循環課	プラスチックの一括回収	65
	環境課	市有施設LED化リリース事業	66
	教育総務課 学校給食室	豊田学校給食センターのガス化	67
	ごみ資源循環課	資源循環アワードの実施	68
	こども若者家庭センター ひと・ほんの庭 にこっと	新中学生応援商品券の電子化	69
その他の 主な事業	産業政策課	プレミアム商品券事業	70
	教育総務課 学校給食室	学校給食費保護者負担の軽減	71
	幼児教育保育課	保育園等給食費保護者負担の軽減	72
	産業政策課	中小企業の脱炭素投資を支援	73
	農林水産課	水災害対策プランの推進 流出抑制対策等	74
	道路河川課 治水対策推進室	水災害対策プランの推進 流域治水対策事業	75
	道路河川課 治水対策推進室	水災害対策プランの推進 内水浸水対策	76
	農林水産課	災害に強い森林づくりの推進	77
	危機管理課	津波避難タワーの環境改善	78
	危機管理課	避難所「水の確保」事業	79
	危機管理課	静岡県総合防災訓練の実施	80
	危機管理課	ふじのくに防災士資格取得の支援	81
	消防総務課	新消防庁舎の整備	82
	消防総務課	はしご車のオーバーホール	83
	消防総務課	中東遠消防指令センター 消防救急デジタル無線全更新に向け着手	84

※資料内の所管課は令和8年度の名称です

新規	姉妹都市ダグパン市との産業人材交流			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	2,017

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	5	1	1	産業人材確保推進事業	産業・雇用・観光・移住定住	産業政策課	37-4819

<目的>

中小企業の労働力不足の解消を図るため、姉妹都市であるフィリピン共和国ダグパン市との産業人材交流の推進、地域共創の取り組みにより海外人材の確保を推進する。

<内容>

【概要】

○フィリピン共和国ダグパン市との産業人材交流の推進

①内容

産業人材交流を目的とした覚書を締結

②スケジュール

令和8年夏頃 覚書の締結に向けた調整・意見交換

令和8年10月頃 覚書の締結

○地域共創による海外人材相談体制の確立、雇用セミナーや出張相談会の開催

・産学官金連携、地域共創による取り組みを推進するための連携協定に基づく

海外人材雇用における段階的かつ継続的なセミナー等の開催

【財源】

一般財源



磐田市における外国人材活躍推進の検討に係る
相互協力及び連携に関する協定 締結式



新規	姉妹都市マウンテンビュー市における産業交流			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	6,631

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	マーケティング支援事業	産業・雇用・観光・移住定住	産業政策課	37-4904

<目的>

マウンテンビュー市との絆を基に、その先を見据え、市内企業等と共にシリコンバレーでの産業交流や、本市に関連する現地企業等と継続的にチャレンジできる体制づくりに向けた意見交換を行う。

<内容>

【概要】

- ・市内企業と現地スタートアップ企業等との交流をシリコンバレーで開催
- ・マウンテンビュー市役所及び本市にゆかりのある現地日本企業、交換学生OB・OG等を訪問し、今後の継続的な産業交流に向けた意見交換を行う

【主な事業費】

海外展開支援事業委託料 3,500千円

【財源】

一般財源



新規	公民連携コーディネーターの設置			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	安心できる市役所づくり	6,600

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	6	産官学連携推進事業	行財政改革	政策推進課	37-4805

<目的>

行政課題や地域課題の抽出・整理を行い、効率的かつ効果的な課題解決に向けた情報発信やマッチング支援を行うなど、庁内外の連携強化を図ることで、さらなる公民連携の推進を図る。

<内容>

【概要】

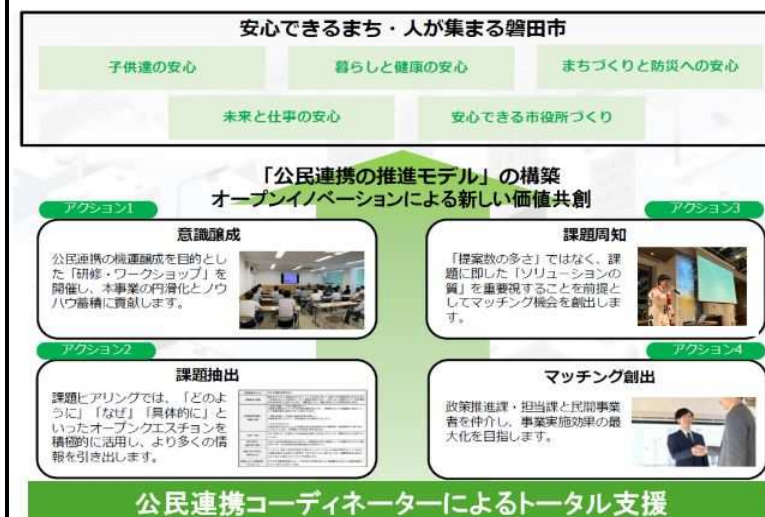
- ・公民連携コーディネーターを設置し、公民連携デスクとの連携強化を図るとともに、民間事業者情報の集約、マッチング支援、庁内から行政・地域課題のヒアリング、情報発信、実証事業の伴走支援、職員研修をトータルで実施する。
- ・磐田市と民間事業者とのWIN-WINの関係性を構築し、公民連携の好事例を創出し発信することで、さらなる公民連携の推進を図る。

【主な事業費】

公民連携コーディネーター業務委託 6,600千円

【財源】

一般財源



継続	「磐田で働く」を全力で応援！ UIJターンの促進			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の 「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	33,179

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	5	1	1	地域雇用支援事業	産業・雇用・観光・移 住定住	産業政策課	37-4819

<目的>

人材不足が深刻化する市内企業の雇用確保と安定雇用を図ることを目的に、新卒者や一般求職者を対象に商工団体等と連携して支援を行い、UIJターン就職・地元定着促進及び定住人口の増加に繋げる。

<内容>

【概要】

- UIJターン就職・地元定着促進事業(委託料:9,339千円)
 - ・就職面接会や転職・再就職フェア、業界・企業研究フェア等を近隣市等との共創による広域的な開催を含めて実施
 - ☆財源:地域づくり推進事業助成金(1,900千円)
- 就活情報専用サイト「磐田de」のリニューアル(委託料:5,445千円)
 - ・現行の就活情報専用サイト「磐田de」の充実を図る(市内企業の魅力を発信する専用ページや、企業情報検索を分かりやすく容易に行えるようにする)
 - ☆財源:一般財源
- Uターン促進奨学金返済支援補助金(11,830千円)
 - ・Uターン就職した対象の方に対し、大学等在学中に借り入れた奨学金の返済の一部について補助金を交付。
 - 補助額:年間最大12万円 対象期間:最大5年間
 - ☆財源:特別交付税措置あり



拡充	中小企業等×スタートアップ企業の協業事業への支援 磐田版オープンイノベーションを強化			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の 「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	14,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	いわた産業イノベーション事業	産業・雇用・観光・移 住定住	産業政策課	37-4904

<目的>

中小企業等とスタートアップ企業との協業創出や支援機関とのネットワーク形成により地域産業の活性化を図る。

<内容>

【概要】

産業イノベーションマネージャーを配置し、以下の取り組みを行う。

- ・中小企業等とスタートアップ企業との協業に向けたマッチング、協業事例の創出
および協業事業への伴走支援

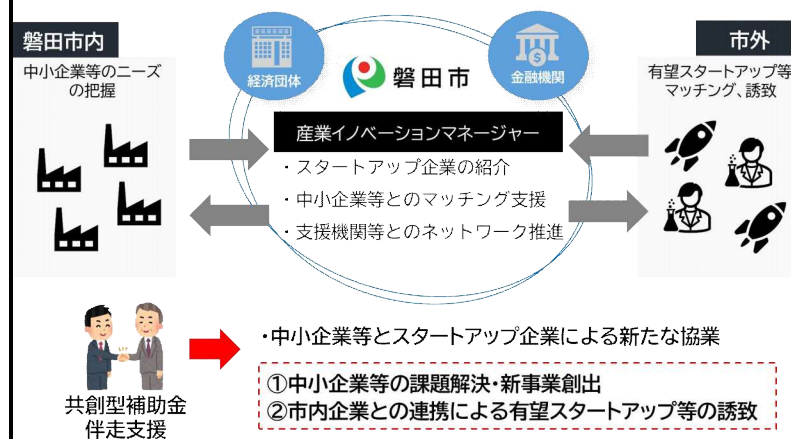
【主な事業費】

いわた共創イノベーション推進事業業務委託 9,000千円

スタートアップ共創型補助金 5,000千円

【財源】

一般財源



継続	新たな特産物レモン産地化への挑戦			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	26,050

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	1	3	特産農産物振興対策事業	産業・雇用・観光・移住定住	農林水産課	37-4813

<目的>

新たな農産物の産地化に取り組むことにより、農業者の所得向上や経営の安定化、農地の荒廃未然防止を図る。

<内容>

【概要】

新たな産地化を目指すレモンを栽培する圃場整備等に対する補助

対象面積：10a以上

①障害物等除去費用補助 18,975千円

・対象経費：整地、既存作物の伐根、土壌改良等

・補助率：2/3

・上 限：3,000千円(10a当たりの補助上限300千円)

②未収益期間資材経費補助(肥料代、農薬代等) 7,075千円

・補助額：50千円/10a

・上 限：500千円

※未収益期間3年間の交付(年度ごと)

【財源】

国：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 26,050千円



新規	新たな特産物レモン産地化への挑戦 磐田産レモンの魅力を磨く			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の 「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	597

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	1	3	特産農産物振興対策事業	産業・雇用・観光・移 住定住	農林水産課	37-4813

<目的>

「磐田＝レモンのまち」という地域イメージを醸成し、6次産業化や地産地消の推進につなげ、持続可能な産地づくりを進める。

<内容>

【概要】

<ワークショップの開催>

地域性を生かしたレモン栽培方法や生産者が考える「磐田＝レモンのまち」をテーマに生産者のワークショップを開催

<レモン関連セミナーの開催>

市民や事業者（飲食店・製菓店など）を対象に、レモンを使ったメニュー開発を後押しするセミナーを開催

<ブランディング推進に向けた準備会の立ち上げ>

ポッカ・サッポロフード&ビバレッジ株式会社や遠州中央農業協同組合、生産者の代表を中心とした準備会を立ち上げ、「共創」による「磐田＝レモンのまち」という地域イメージの醸成方法を検討する

【主な事業費】

講師謝礼 300千円

報 償 費 150千円

【財源】

静岡県市町村振興協会地域振興セミナー開催事業助成金

補助率：2/3

上限：30万円



新規	遊休不動産を舞台に リノベーションスクールを開催			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の 「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	7,626

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	2	商業振興事業	産業・雇用・観光・移 住定住	産業政策課	37-4819

<目的>

空き店舗等の遊休不動産を再生してエリアの価値を高める「リノベーションまちづくり」の担い手育成、民間主導の持続可能なビジネスモデル創出、および地域課題の解決を図るためリノベーションスクールを開催する。

<内容>

【概要】

◆リノベーションスクール開催(委託料:7,626千円)

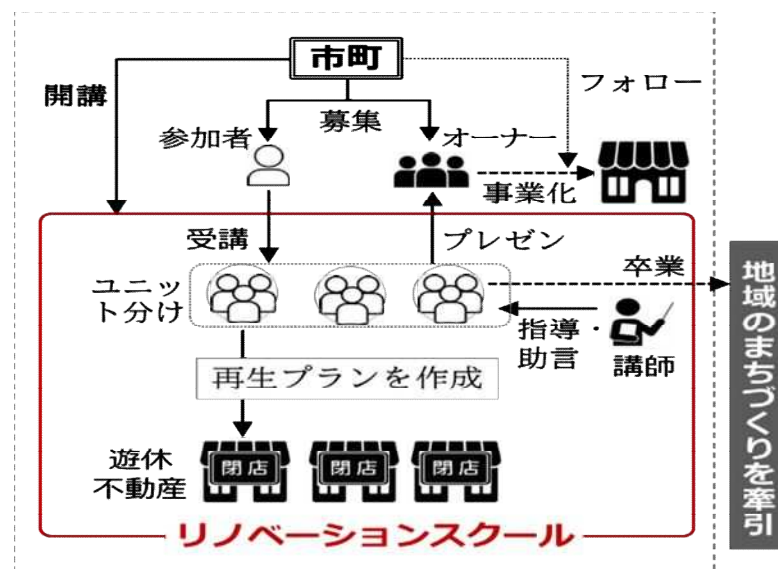
- ・実在する遊休不動産を対象としたエリア再生のためのビジネスプランを創り出す短期集中の実践型スクールを開催する。
- ・まちづくりに必要なステークホルダーである未来の民間プレーヤー、不動産オーナー、行政職員の3者が一堂に会しつながることで提案されるビジネスプランは実現性が高まり、まちづくりの起爆剤的な役割を担う。
- ・実施にあたってはスクールの約半年前からエリアサーベイを基にエリア選定・テーマ設定を行い、戦略的に企画していく。

※地域課題整理⇒事前講演会⇒集中化実践型スクール⇒アフターフォローまでがパッケージ

【財源】

県1/3

空き店舗などを再生して、雇用創出やエリア価値の向上などを図り、社会課題を解決していく取り組みです。商店街や地区など、一定のエリアで複数の再生を実施し、まち全体のリノベーションを目指します



継続	企業立地と操業を後押し			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	179,791

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	企業立地推進事業	産業・雇用・観光・移住定住	産業政策課	37-4904

<目的>

企業ニーズを的確に把握し、設備投資に要する経費への支援、事業所を設置する際に要する初期費用の支援など、企業が操業しやすい環境を整備することで、多様な企業の誘致を支援します。

<内容>

【概要】

●産業立地促進事業費補助金

内 容: 新增設した工場等について、用地取得費と新規雇用に対して補助

補助率: 土地購入費20%、雇用増1人あたり50万円(上限2億円)

財 源: 静岡県地域産業立地事業費補助金(市補助額の1/2)

●産業立地奨励補助金

内 容: 新增設した工場等の土地・家屋・償却資産の固定資産税等の相当額

補助率: 10/10(上限なし)

財 源: 一般財源

磐田インターチェンジ南地区工業用地開発(完成イメージ)



継続	第3次産業のオフィス立地を支援			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	30,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	オフィス立地推進事業	産業・雇用・観光・移住定住	産業政策課	37-4904

<目的>

若者や女性が活躍できる街にするため、情報通信業などの成長分野を県とともに誘致し、地元雇用の創出、従業員の移住、地元企業との連携など地域の活性化を図る。

<内容>

【概要】

●オフィス立地推進事業費補助金

内 容:新たなオフィス立地に要する土地の購入費・造成費、建物の取得費・改修費、償却資産の取得費及び新規雇用者に要する経費

補助率:経費の1/2、新規雇用一人当たり20万円

(上限1,000万円、大規模特例の場合は上限1億円)

【財源】

一般財源

立地企業のオフィス
(製造業管理部門、情報通信業等)



新規	磐田産茶葉を海外へ展開			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	3,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	1	3	地域農業マスタープラン推進事業	産業・雇用・観光・移住定住	農林水産課	37-4813

<目的>

海外で高まる茶の需要に応じて静岡茶の輸出拡大を図るため、海外販路の拡大に取り組む生産者等に対し、支援することで輸出向け生産体制強化を図る。

<内容>

【概要】

静岡茶海外戦略展開支援事業拠点の茶業者等が、国事業「茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進の茶の改植等の促進」に申請し、輸出需要に対応した茶の生産拡大に要する経費を補助する(県協調補助)

輸出拡大生産体制強化支援事業費補助金(3,000千円)

被覆資材費：10千円×300a

【対象者】

拠点の茶業者又は茶業者で組織する団体等

【財源】

県1/2



新規	福田漁港の魅力を発信			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	1,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	3	1	水産業振興支援事業	産業・雇用・観光・移住定住	農林水産課	37-4813

<目的>

若手漁業者が主体となって漁港の活性化(沿岸部の賑わい創出)を行うことにより、水産業の振興及び福田漁港の魅力を高める。

<内容>

【概要】

磐田市内の水産振興団体が行う福田漁港における水産業振興のためのイベント事業に対する補助

対象経費:イベント事業の実施に要する経費

補助率:1/2

【財源】

一般財源



新規	新磐田SIC周辺の さらなる産業用地の拡大			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の 「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	8,569

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	未来投資推進事業	産業・雇用・観光・移 住定住	産業政策課	37-4904

<目的>

三遠南信自動車道の開通を見据え、企業ニーズの高い新磐田スマートIC周辺に産業用地を確保し、既存産業や次世代産業の創出を図るための可能性調査を行う。

<内容>

【概要】

●新磐田スマートIC周辺産業用地開発可能性基本調査業務委託

内 容：法規制等の整理

現況調査

基本計画図作成（区画や道路の配置等）

概算事業費の算出

【財源】

静岡県工業用地等開発可能性基本調査費補助金

（補助率1/2、上限2,500千円）



新磐田スマートIC周辺（新平山工業団地・下野部工業団地）

継続	海岸堤防完成後を見据えた 産業用地の創出			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の 「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	2,101

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	未来投資推進事業	産業・雇用・観光・移 住定住	産業政策課	37-4904

<目的>

海岸堤防完成後を見据え、既存産業や次世代産業に係る産業用地の確保及び産業集積を図るため、開発に伴う協議資料を作成する。

<内容>

【概要】

- 沿岸部産業用地協議資料作成業務委託(福田地区)【委託料:2,101千円】
(法規制に伴う協議資料作成)

【財源】

一般財源



沿岸部産業用地開発イメージ図

拡充	健康寿命県内1位を目指して			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	暮らしと健康の安心と長寿のまちへの魅力づくり	2,863

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	1	3	健康づくり事業	福祉・健康	健康増進課	37-2013
国保	4	2	1	国民健康保険特定健康診査等事業			

<目的>

健康寿命県内1位を目指して、働き盛り世代からの生活習慣病の発症予防・重症化予防、生活習慣の改善を図る。

<内容>

【概要】

戦略1「より広く! 若者世代も含めた健康へのきっかけづくり」

毎月1日の「健幸いわたDAY」と、年に一度の「健幸いわたWEEK」を設定し、企業等との共創の取組で健康情報の発信やイベントを開催する。また、産官学で連携し、レシピや運動メニューの考案、1日に野菜350g以上の摂取を促す取組(モアベジ350)などを行い、より広い世代に良い生活習慣が定着するきっかけづくりを行う。

戦略2「より早く! 生活習慣病予備軍にアプローチ」

健診の結果が悪くなり始めた人を対象に、筋力測定や栄養指導などを行う教室を開催することで、生活習慣病予備軍になる前に生活習慣を見直し、より早い段階で健康状態を改善する機会を提供する。

戦略3「より輝く! 働き盛り世代の健康づくりをサポート」

産官学と連携しながら全市的に企業の健康経営を推進する体制づくりを、市内健康経営プロジェクトにおいて検討する。

【財源】

県補助及び一般財源



拡充	自分の健康を守る 健診受診環境等の充実			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	暮らしと健康の安心と長寿のまちへの魅力づくり	57,255

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	1	4	後期高齢者健康診査事業	福祉・健康	健康増進課	37-2011
国保	4	2	1	国民健康保険特定健康診査等事業			

<目的>

市民の利便性を図り、後期高齢者健診や特定健診、特定保健指導の受診率向上を目指す

<内容>

【概要】

◇後期高齢者健診でも集団バス健診を選べるようにして欲しいという声を受け、R7年度は75歳を対象に試行、令和8年度からは全ての年齢で選択可能とする。

→特定健診(40～74歳)から後期高齢者健診(75歳～)に切り替わっても、これまでと同じ受診方法が選択できるようになるほか、集団バス健診を選択した場合は、同時にがん検診も受診することができるため利便性が向上する。

◇県の実施する特定健診の受診勧奨事業に参加し、対象者の分析に基づく効果的な受診勧奨を実施する。

◇特定保健指導を受けるためのツールとして、新たにLINEを導入することで、訪問指導が難しい方などの支援を継続できるようにする。

【財源】

静岡県後期高齢者医療広域連合受託金ほか



拡充	プレパパママ教室の拡充			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	1,548

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	1	5	iぱーと推進事業	子育て・教育	こども若者家庭センター	37-2012

<目的>

妊婦やそのパートナーが産後の父母のそれぞれの役割を理解し、前向きに磐田市で育児ができるようになるため、また、産後うつ病の未然防止や夫婦で子育てしていくための役割を理解し、妊婦とパートナーへの支援を強化するため、プレパパママ教室の定員を拡充する。

<内容>

【概要】

- 妊婦とパートナーを対象とした教室を下記内容で開催する
- ・妊娠中から産後の心身の変化について学ぶ
 - ・現在の役割分担を振り返り、産後の役割分担の変化を考える
 - ・マネープラン講座（金融機関と共創）

令和7年6月から、毎月1回、定員10組で教室を開始した（100組/年）

令和8年度から、毎月1回、定員20組に拡充し実施する（240組/年）

磐田市助産師会に委託 1,548千円

【財源】

国庫1/2



新規	ペアレント・プログラムの開催			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	99千円

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	1	①発達障害等支援事業 ②児童虐待防止事業	子育て・教育	①こども未来課 ②こども若者家庭 センター	37-2761 37-2018

<目的>

子育てに悩みや不安を抱える保護者に対し、ペアレント・プログラムを実施することで、こどもの育ちを支える力の向上と保護者同士の仲間関係の構築を図る。

<内容>

【概要】

- 対象 全6回の講座に参加できる方
概ね3歳から小学1.2年生の子どもをもつ保護者向け
- 定員 8名程度
- 実施内容 1回あたり1時間30分×6回
こどもに対する否定的な視点を肯定的な視点に変え、
こどもの行動を適切に捉えられるようにする
- その他 託児あり
園職員向けの研修も行う予定です。

【主な事業費】

報償費 託児謝礼 62千円、役務費 保険料 9千円、研修負担金 11千円、
需用費 17千円

【財源】

国1/3 県1/3



新規	こども誰でも通園制度の開始			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	4,224

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	4	民間認可保育園等運営費補助事業	子育て・教育	幼児教育保育課	37-2754

<目的>

こどもの育ちを応援するとともに、ライフスタイルに関わらず全ての子育て家庭を支援するため、乳児等通所支援事業(こども誰でも通園制度)を創設する。

<内容>

【概要】

令和6年6月の子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の公布により、乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)、乳児等支援給付が規定され、令和8年度から新たな給付事業として実施する。

【こども誰でも通園制度】

生後6か月から満3歳未満までの保育所等に通所していないこどもが月10時間の枠の中で、親の就労要件を問わず利用できる新たな保育サービス

【事業費】

乳児等支援給付費 4,224千円

【開始時期】

令和8年4月から

【利用料】

300円/時間

【財源】

国:3/4 県:1/8 市:1/8



こども誰でも通園制度

拡充	こどもの発達への不安や悩みに寄り添う支援			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	451

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	1	発達障害等支援事業	子育て・教育	こども未来課	37-2761

<目的>

発達支援の専門知識を持つ職員の育成と、その知識を活用した園へのサポート体制の構築により、保育の質の向上とこども一人ひとりのニーズに応じた適切な支援を実現するとともに、発達に不安を抱える子を持つ保護者の安心感と孤立感の軽減を図る。

<内容>

【概要】

大学や児童発達支援センターなどと連携し、発達に課題を抱えた園児や園生活における課題や園の困り感に対して支援者支援を行う。また、保護者がより気軽に安心して参加し、相互に交流を深められる場を提供する。

- ・支援体制の重層化による支援者支援の充実（保育サポート、ケース検討会）
- ・発達支援知識を有した職員の育成（発達支援研修）
- ・先輩保護者であるペアレント・メンターを交えた発達支援おはなし会（ほっこりカフェ）を年6回開催

【財源】

一般財源



新規	5歳児健康診査の試行			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	624

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	1	5	妊産婦・乳幼児健診事業	子育て・教育	こども若者家庭センター	37-2012

<目的>

出産後から就学前までの切れ目ない支援をより強化させていく
就学前に身体的・社会的発達状況を観察し、必要な支援につなげていく

<内容>

【概要】

○対象者

5歳頃の幼児(年中児)

○実施方法

原則として集団健診

○健診内容

心身の異常の早期発見(精神発達の状況、言語発達の遅れ等)、
育児上問題となる事項、必要に応じ専門相談等

※令和8年度に試行し、9年度以降の実施方法を検討する

報償費(心理士・保健師等)390千円、需用費 3千円、役務費 郵便料 27千円、
医師委託料 204千円

【財源】

国庫1/2 補助単価:5,000円/人



【出典】こども家庭庁 5歳児健診ポータルサイト

拡充	公立園の統合に向けた施設改修			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	4,488

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	4	1	幼稚園施設整備事業	子育て・教育	幼児教育保育課	37-2754

<目的>

令和9年度の大藤こども園と向笠幼稚園の統合に向け、教育・保育環境を充実させる。

<内容>

【概要】

大藤こども園と向笠幼稚園の統合にあたり、統合後の園舎となる大藤こども園の教育・保育環境充実のため施設整備を行う。

【事業費】

4,488千円

【内容】

遊具修繕、北口（給食搬入口）改修、テラス亀裂修繕、トイレ改修（職員・大人用対応）、北棟電灯分岐幹線の改修

【財源】

一般財源

遊具修繕



北口改修



拡充	公立幼稚園のこども園化（保育園枠を創設）			重点戦略	5つの誓い	予算額（千円）
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	7,869

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	4	公立保育園施設管理事業（本課分）	子育て・教育	幼児教育保育課	37-4858
一般会計	10	4	1	幼稚園施設整備事業			

<目的>

保育ニーズの高まりに対応するため、磐田北幼稚園、磐田南幼稚園をこども園化する。

<内容>

【概要】

磐田北幼稚園、磐田南幼稚園を幼稚園型認定こども園化する。

【事業費】

7,869千円

【内容】

- ・3歳～5歳の保育園枠を創設
- ・長期休業中における給食提供（園調理施設からの給食配送）開始 4,847千円
- ・教育・保育環境の充実のための施設等改修 3,022千円

【財源】

一般財源



トイレ洋式化

床修繕



継続	向陽学府小中一体校の開校			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	1,413,398

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	向陽学府新たな学校づくり整備事業	子育て・教育	学校づくり整備課 学府一体校推進室	37-2115

<目的>

令和8年4月開校の一体校敷地内において付属施設（放課後児童クラブ・地域連携室等）の建設工事、駐車場及びスクールバスロータリーの整備を行い、一体校のハード整備を完成させる。

<内容>

【主な事業内容】

付属施設建設工事	790,840千円
駐車場外整備工事	444,000千円
北棟解体工事（ゼロ市債）	44,440千円
向陽坂側溝改良工事	15,279千円

【財源】

国：子ども・子育て支援整備交付金	71,175千円
国：小学校施設整備費交付金	94,752千円
県：社会福祉施設等施設整備費補助金	71,175千円
森林環境整備基金	9,563千円
森林環境譲与税	14,442千円
学校教育施設等整備事業債	666,700千円
公共施設等適正管理推進事業債	39,900千円
一般単独事業債	67,500千円
社会福祉施設整備事業債	56,900千円



新規	はまぼう学府小中一体校の基本構想策定			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	6,158

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	新たな学校づくり整備事業	子育て・教育	学校づくり整備課 学府一体校推進室	37-2115

<目的>

福田地区地域づくり協議会連絡会及び各地域づくり協議会から、はまぼう学府(福田中学校区)の一体校整備の早期推進について要望書が提出されたことを受け、整備に向けた基本構想と基本計画の策定を地域との共創により進める。

<内容>

【概要】

地域住民が主体となった検討会を立ち上げ、ワークショップ等を中心に、令和8年度から令和10年度までの3ヶ年をかけて、基本構想及び基本計画をまとめる。

【内訳】

委託料 6,158千円

【財源】

一般財源

小中学生の交流活動の様子(ながふじ学府)



継続	富士見小学校の増築			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	405,085

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	2	1	小学校施設整備事業	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873

<目的>

富士見小学校の児童数に対する必要面積(教室)の確保のため、教室棟増築工事を行う。

<内容>

【概要】

富士見小学校の児童は、小学校20校中4番目に多い中、外国人指導教室や図工室の不足による授業の割り振りに苦慮している現状があり、教室が不足していること、加えて土地区画整理事業で大規模な住宅地の造成により、児童数の増加が見込まれるため、教室棟増築工事を実施する。

【内訳】

小学校施設整備事業

委託料 11,582千円

工事請負費 393,503千円

【財源】

国:学校施設整備費負担金 103,106千円

学校教育施設等整備事業債 211,200千円



継続	磐田北小学校整備に向けた基本構想策定			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	4,218

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	新たな学校づくり整備事業	子育て・教育	学校づくり整備課 学府一体校推進室	37-2115

<目的>

磐田北小学校の老朽化率は市内公立小中学校の中で最も高く、見付まちづくり協議会から、学校と交流センターの複合化施設を設置について要望書が提出されたことを受け、整備に向けた調査と基本構想を地域との共創により進める。

<内容>

【概要】

地域住民が主体となった磐田北小学校新たな学校づくり検討会を立ち上げ、共創により、令和7年度から令和9年度までの3ヶ年をかけて、埋蔵文化財等各種調査を実施し、基本構想をまとめる。

【内訳】

委託料 4,218千円

【財源】

一般財源



継続	小中学校体育館に空調設備を設置			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	731,608

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	2	1	小学校施設空調設置事業	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873
一般会計	10	3	1	中学校施設空調設置事業	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873

<目的>

近年の猛暑や酷暑による熱中症から児童・生徒を守り、夏場の体育授業や部活動などの学校生活の環境改善を目指し、併せて避難としての機能強化を図るため、体育館へ空調設備を設置する。

<内容>

【概要】

令和8年度は計画の2年目。(R7 8校、R8 11校、R9 10校)

空調方式 ①既存体育館は、必要な空間を冷暖房する温度成層型空調設備とする。

②一体校や今後の建て替え校は停電対応型ガス式の全体空調設備とする。

令和7年度施工の8校(豊浜小・神明中・南部中・福田中・竜洋中・豊田南中・豊岡中・向陽学府小中一体校)が稼働予定。

【内訳】

小学校施設空調設置事業

委託料 55,773千円

工事請負費 432,804千円

中学校施設空調設置事業

委託料 9,003千円

工事請負費 234,028千円

【財源】

国:学校施設環境改善交付金 64,957千円

学校教育施設等整備事業債 141,500千円

緊急防災・減災事業債 468,700千円



継続	校内教育支援センターを新たに6校開設			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	17,512

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	いじめや不登校に対応する教育相談体制推進事業	子育て・教育	児童生徒支援課	37-4923

<目的>

不登校傾向にある児童生徒の居場所を整え、個々のニーズに合わせた支援を行うことで、どこともつながりのない児童生徒0を目指す。

<内容>

【概要】

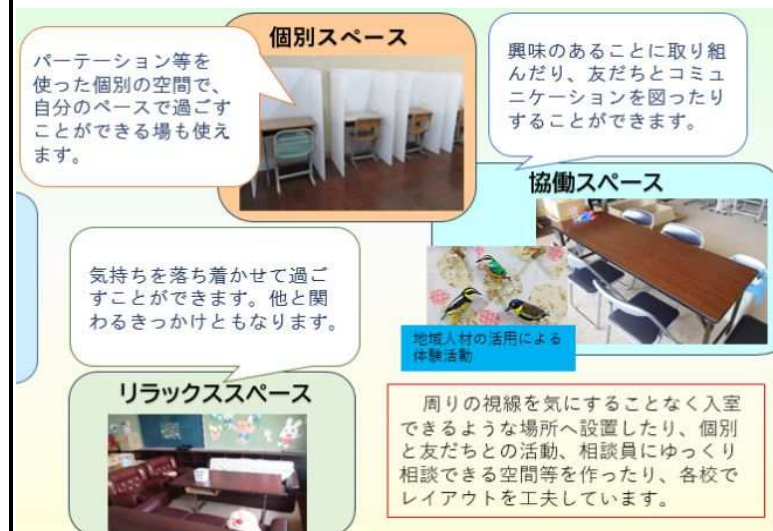
不登校傾向にある児童生徒の学校内における居場所づくりの充実

【主な事業費】

- ①校内教育支援センターの新規開設(6校) 633千円
・対象経費:家具一式
- ②教育支援センター運営業務委託料 13,408千円
- ③ネットパトロール事業委託料 990千円
- ④校内教育支援センター相談員研修会旅費 8千円

【財源】

一般財源



継続	外国にルーツを持つ子どもたちへの支援			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	15,364

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	外国人児童生徒適応事業	子育て・教育	児童生徒支援課	37-4921

<目的>

外国人児童生徒の日本語習得を図るとともに、日本での学校生活への適応を促進し、外国人児童生徒一人ひとりの自己実現を支援する。

<内容>

【概要】

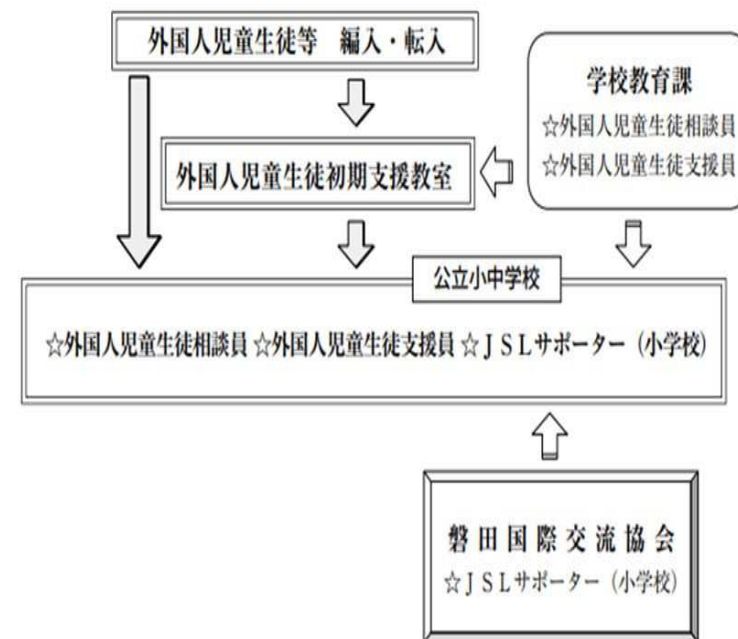
NIJIにおける日本語初期支援、相談員による翻訳・通訳及び保護者対応等、JSLサポーター(磐田国際交流協会に委託)、外国人支援員の派遣による児童生徒支援。今までの取り組みに加え、令和8年度は、増加・分散化する外国人児童生徒への支援体制確立のため、計画策定に取り組む。

【主な事業費】

委託料 15,364千円
・磐田国際交流協会へ業務委託

【財源】

一般財源



継続	学校外プールを活用した 水泳授業の検証			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	10,155

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	2	1	小学校施設管理事業(事務局分)	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873
一般会計	10	3	1	中学校施設管理事業(事務局分)	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873

<目的>

学校プール施設の老朽化や近年の猛暑や酷暑による熱中症から児童・生徒を守りつつ、効果的な水泳授業を実施するために、学校外の公営プールの活用とインストラクターによる授業補助についてモデル事業を実施し、学校外プールの活用について検証する。

<内容>

【概要】

学校プール施設の老朽化や近年の猛暑や酷暑による熱中症から児童・生徒を守りつつ、効果的な水泳授業を実施するために、学校外の公営プールの活用とインストラクターによる授業補助についてモデル事業を向陽小学校、向陽中学校を対象に実施し、今後の水泳授業について学校外プールの活用について方向性を検討する。

【内訳】

小学校施設管理事業(事務局分)
委託料8,024千円

中学校施設管理事業(事務局分)
委託料2,132千円

【財源】

一般財源



継続	地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」 休日部活動の完全実施へ			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	57,799

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	磐田部活推進事業	子育て・教育	放課後活動課	37-4828

<目的>

学校部活動の地域展開において、既存の学校部活動を再編し、地域における活動団体等の参画を得て、地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」を実施する。令和8年9月の休日部活動の地域展開を完全実施し、持続可能な活動を推進する。

<内容>

【概要】

- ・地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」の実施、運営。
(8月まで20クラブ、9月から55クラブ程度開設予定)
- ・学校部活動への部活動指導員、外部指導者の配置。
- ・磐田スポーツ部活(陸上競技部)の運営(8月まで)。
- ・9月から、休日の部活動を廃止し、SPO☆CUL IWATAに移行。
- ・SPO☆CUL IWATAの環境整備等の課題解決のため、地域おこし協力隊を2名任用する。(中学校、大学、企業等との連携や新規クラブの企画・設立等をコーディネート)

【財源】

- ・国(県)補助金 部活動の地域展開等推進事業補助金 5,000千円
- ・公益財団法人スポーツ安全協会助成金 2,500千円
- ・まちづくり応援自販機寄附金 1,255千円
- ・その他 地域クラブ参加費負担金 31,400千円

※特別交付税措置あり



新規	誰もが安心して相談できる重層的支援体制づくり			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる社会の「共創」	暮らしと健康の安心と長寿のまちへの魅力づくり	1,668

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	1	1	重層的支援体制整備事業	福祉・健康	福祉政策課	37-4814

<目的>
 市民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、分野を問わず相談を受けとめる「相談支援体制」、支援機関が連携し支援を検討する「多機関協働事業」、サポート対象者の元へ積極的に出向く「継続的支援」、社会とのつながりや参加支援、地域づくりを一体的かつ分野横断的に実施する。

<内容>

【概要】
 分野を問わず相談を受けとめ、本人に寄り添った支援を実施するために、窓口対応職員などへの研修会の開催や、外部ファシリテーターを活用した重層的支援会議を開催します。
 また、幹部職員に対する制度説明会、広報いわた等での事業周知、事業者や民生委員などの関係団体へ制度の説明会等の実施により、庁内外の連携体制を強化するとともに、令和9年度からの本格実施に向けて実施計画の作成を行います。

○包括的相談支援事業
 各相談機関が相談者の年齢や障がいの有無など、制度の区分にかかわらず相談を受け止め、関係機関につなぐ体制を整える。

○多機関協働事業
 単独での支援機関では対応が難しい複雑化した支援ニーズがある事例の調整役を行い、各支援機関の役割や支援の方向性を整理する重層的支援会議を開催する

【主な事業費】
 ・研修会の講師謝礼
 ・重層的支援会議ファシリテーター委託料

【財源】
 一般財源

磐田市民

生活課題、生活困窮、高齢者、障がい者、こども

相談体制の強化 ※相談窓口で使用する共通シートの作成・活用→どの窓口でも相談を受け止め、つなぐ体制づくり

住民の相談を受け止める窓口
社会福祉協議会、社会福祉法人連合会、民生委員、福祉委員

暮らしと仕事相談センター
福祉相談課

地域包括支援センター
福祉政策課

障がい者相談支援センター
福祉相談課

子育て支援総合センター
こども未来課、こども子育て支援センター、学校教育課

各行政窓口
市民相談センター、各支所、収納課、環境課 など

相談・調整

多機関協働事業

① 多重・複合課題をもつ世帯
 ② 支援が滞っている世帯
 ③ 既存のサービスでは解決できない課題のある世帯
 ④ 課題の掘り起こしが必要な世帯

重層的支援会議 支援会議

【内容】
 ・複合的な課題整理と調整役
 ・各支援機関の役割分担や支援の方向性を決定する重層的支援会議等の招集

※支援機関を支援するしくみ
【メンバー】
 ・健康福祉部
 こども部の各相談支援機関所管課
 ・他部局の関係課
 ・各相談支援機関

包括的相談支援事業

拡充	人生会議(ACP)の推進			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	暮らしと健康の安心と長寿のまちへの魅力づくり	346

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	1	1	福祉総務事務	福祉・健康	福祉政策課	37-4831

<目的>

人生の最終段階に至るまでの医療・ケアについて、自ら考え、家族・友人や専門職と話し合い、共有する「人生会議」を推進する。

<内容>

【概要】

人生会議の普及啓発に関する講演会及びシンポジウムを開催する。

○市内企業と連携した人生会議の普及啓発の推進

○人生会議の普及啓発につながる講演会の開催

【主な事業費】

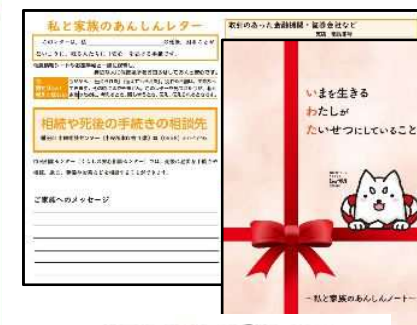
講師謝礼 200千円

【財源】

県10/10



話し合いの進め方(例)



【出典】人生会議(ACP)普及・啓発リーフレット

新規	障がい者雇用に向けた理解促進			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	209

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	5	1	1	地域雇用支援事業	産業・雇用・観光・移 住定住	産業政策課	37-4819

<目的>

市内企業の障がい者雇用に対する理解を促進し、法定雇用率の達成支援に向けて、障がい者の就労機会の拡大及び職場定着の向上につなげる

<内容>

【概要】

○市内企業を対象に、障がい者雇用に関する基礎的な知識や配慮事項等について学ぶことができるeラーニングを実施する

①内容

市が委託業者と契約し、申込企業に対して動画アカウントを提供することで、企業の従業員が障がい特性や適切な対応方法等について理解を深める機会を創出

②主な事業費

eラーニングシステム使用料 209千円

③配信期間

3カ月程度

④対象企業

30社(30アカウント)を想定

【財源】

一般財源



新規	ひとり親就労専門相談員の配置			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	4,427

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	1	会計年度任用職員給与費	子育て・教育	こども未来課	37-4896
一般会計	3	2	3	ひとり親家庭自立支援給付金給付事業			

<目的>

ひとり親の資格取得後のミスマッチによる不就業を防ぎ、就職後における定着促進のためのフォローアップを行うため、ひとり親専門の相談員を配置することで、ひとり親の自立に繋げていく。

<内容>

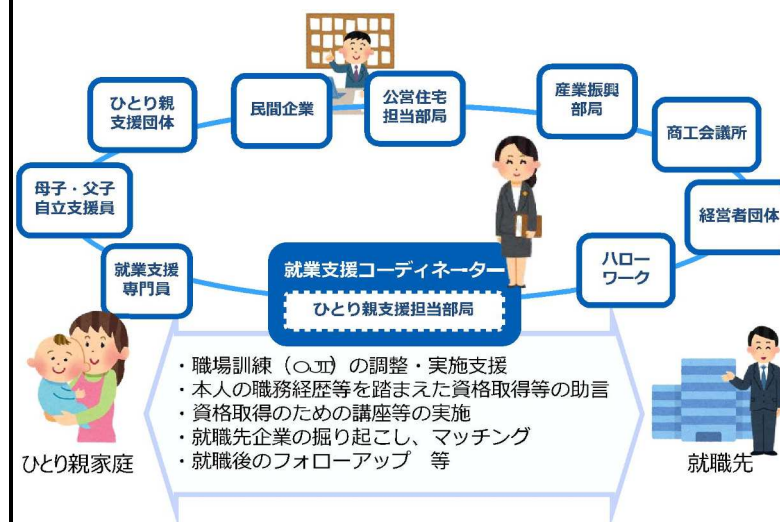
【概要】

ひとり親専門の相談員の配置

- ・ひとり親に関する制度の説明
- ・生活を安定させるための支援計画の作成
- ・就職に向けた講座・資格の紹介
- ・ハローワークへの同行
- ・就職後のフォロー

【財源】

国10/10



拡充	くらしと仕事相談センター支援員の増員			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	暮らしと健康の安心と長寿のまちへの魅力づくり	33,441

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	3	1	生活困窮者自立相談支援事業	福祉・健康	福祉相談課	37-2789

<目的>

生活困窮者自立支援法に基づき、「くらしと仕事相談センター」を相談支援窓口として自立に向けた支援を行う。

<内容>

【概要】

複合化した相談内容や相談件数の増加等に対応するため、「くらしと仕事相談センター」の支援員を1名増員し、支援体制の充実を図る。

<センター体制>

専門職支援員3名⇒4名 支援員補助1名 計5名

<主な事業費>

相談業務委託料 33,441千円
(内訳) 自立相談支援 27,436千円
家計改善支援 3,219千円
居住支援 2,786千円

【財源】

国庫3/4・2/3



継続	みんなが主役のまちづくりを後押し 持続可能な地域づくりに向けて			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	1,818

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	1	自治会・自治会連合会支援事業 小規模多機能自治推進事業 市民活動推進事業	自治・スポーツ・文化・ 歴史・共生	自治デザイン課	37-4811

<目的>

地域課題の的確な把握と課題解決に向けた地域の実情に合わせたオーダーメイドの支援を行う

<内容>

【概要】

- ①中学生以上全住民アンケートの実施 1,245千円
田原地区において「中学生以上全住民アンケート」を実施し、地域課題の実情を把握するとともに、課題を広く共有し今後の地域活動の活性化に向けた取り組みを支援していく。
- ②地域デザインカレッジの開催 473千円
地域活動に携わる市民向けに、地域課題の解決方法について学び、解決策を考える講座を行う。
- ③市民ファシリテーターの養成と活動への支援
ファシリテーター謝礼 100千円
ファシリテーター養成講座を開催するための講師謝礼
- ④自治会アンケートの実施と課題解決に向けた研究
令和7年度に実施したアンケートの集計を行い、課題の把握と課題解決に向けた検討を進めていく。また、自治会内の情報伝達の効率化を目的としたLINE活用講座を開催する。

【財源】

市町村振興協会 300千円



拡充	こども若者会議、こどもの権利を考える 市民向けシンポジウムの開催			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	1,763

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	1	児童福祉事務	子育て・教育	こども未来課	37-2808

<目的>

こどもの権利条例の浸透とこども自身が権利の主体として参画できる環境の整備により、こどもの最善の利益を何よりも優先する地域社会の実現を目指す。

<内容>

【概要】

(1)こども若者会議の開催(1,543千円)

こども若者自身の興味に基づき学ぶとともに、市に提案したいテーマについて、自分たちできること、また大人に実施してほしいことを研究発表する場

(2)市民向けシンポジウムの実施(220千円)

こどもの権利に関する市民の意識向上のため、専門家による講演会を開催する。

【財源】

国庫1/2

一般財源994千円



新規	ユニセフこどもにやさしいまちづくり事業 (CFCI)の取組			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	0

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	1	児童福祉事務	子育て・教育	こども未来課	37-2808

<目的>

「こどもの権利と笑顔約束条例」を具現化するため、こども施策やこどもの権利に関する取組について、何ができていて、何が足りないかをこどもや市民、職員の声をもとに可視化・分析し、次年度以降の施策に反映させる。

<内容>

【概要】

令和7年12月から令和9年12月までの2年かけて、ユニセフ日本型CFCI候補自治体としての取組を実施する

(1)こどもの権利の状況分析

こどもたちの意見を聞いて、まちづくりに活かすため、市内のこどもの権利についての現状を調査・分析する

(2)市内横断的な仕組みの構築

こどもの権利やCFCIに関する研修の実施を通じて、すべての部署が連携し、こどもの権利に関する取組を進める

(3)自己評価の設定

ユニセフ日本型CFCI構成要素9項目およびそのチェックリストを既存のこども施策と擦り合わせ、事業化案、ループリック評価案を策定します。また、市にとって特有の課題を検証し、10番目の構成要素の項目について検討する

(4)2年後の実践自治体の承認に向けて

- ・日本ユニセフ協会CFCI委員会と連携して、相互に情報交換を行う
- ・市役所全体での仕組みの構築やこどもの権利に関する取組を進め、実践自治体の承認を目指す



ユニセフ
子どもにやさしいまちづくり事業
Child Friendly Cities Initiative
～子どもにやさしいまち是谁にでもやさしい未来に続くまち～



継続	安心して過ごせる居場所を増やす取組			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	1,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	1	児童福祉事務	子育て・教育	こども未来課	37-2808

<目的>

全ての子どもたちが家庭や学校をはじめ、地域でも安心して過ごすことができる居場所を増やしていくこと、この居場所が子どもたちの「笑顔のタネまき」をする場所となるよう、居場所の活動をしていただく団体をさらに支援していく。

<内容>

【概要】

こどもの居場所づくりを新たに実施し、又は事業を拡充しようとする民間団体に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。社会福祉協議会との連携を強め、この補助金の利用をきっかけにこどもだけでなく、多世代が交流する地域の居場所として発展させていく。

【補助内容】

食事の提供;20万円、学習支援;5万円、遊び・地域住民との交流;5万円
※補助額は対象経費の1/2、1団体に1回限り

【事業内容】

- ・多世代が交流できるこどもの居場所づくり
- ・健康福祉部、社会福祉協議会との連携強化
- ・定期的な情報交換会の開催
- ・情報発信方法の検討

【財源】

一般財源

○いわたの居場所ロゴ



○居場所情報交換会の様子



新規	被ばく桜の接ぎ木に挑戦			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	暮らしと健康の安心と長寿のまちへの魅力づくり	98

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	1	平和事業	自治・スポーツ・文化・歴史・共生	総務課	37-4803
一般会計	9	1	3	消防庁舎建設事業	自治・スポーツ・文化・歴史・共生	消防総務課	59-1780

<目的>

平和への想いを次世代へ継承するため、被爆桜の接ぎ木に挑戦する

<内容>

【概要】

静岡県立農林環境専門職大学と協力し、広島市安田女子中学高等学校から譲り受けた被爆桜（爆心地から2.1kmの場所で被爆）から接ぎ木を実施する。育成した苗木は、平和への想いを継承していくため、市内学校や公共施設等に配付予定。

被爆桜の接ぎ木に係る費用 98千円

【財源】

一般財源



継続	さくら百年プロジェクト 「緑の基本計画」の策定			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの 「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	4,289

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	4	5	緑化推進事業	都市基盤・環境	都市整備課	37-4806

<目的>

現在の緑の基本計画を改訂するとともに、さくら百年プロジェクト等を通じてグリーンインフラの推進を図る

<内容>

【概要】

[緑・環境・にぎわいの「共創」]をテーマに、緑の基本計画の改訂、さくら百年プロジェクトの推進、緑化推進委員会や磐田市花の会等への支援を通じた市民との共創による緑化の推進を図る。

<業務内容>

- ・緑の基本計画の改訂(令和9年度から新計画)
- ・さくら百年プロジェクトによるさくら植樹の推進
- ・緑化推進委員会、磐田市花の会、まち美化パートナーへの支援を通じた緑化推進

【主な事業費】

- ・緑の基本計画策定業務委託 3,289千円
- ・さくら植樹指導等業務委託 1,000千円

【財源】

一般財源



新規	長藤の移植を生かした新たな名所づくり			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	16,166

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	4	5	公園施設管理事業	都市基盤・環境	都市整備課	37-4806

<目的>

豊田熊野記念公園の長藤を移植するとともに、新たな名所をつくる

<内容>

【概要】

豊田熊野記念公園の閉鎖に伴い、現在植えられている長藤の一部を、アミューズ豊田ポケットパーク内に移植し、新たな名所をつくるための基本設計を実施する。

<業務内容>

- ・ 豊田熊野記念公園長藤移植、藤棚設置工事
長藤の一部をアミューズ豊田ポケットパークへ移植
- ・ アミューズ豊田ポケットパーク公園改修計画
長藤移植に伴う新たな名所づくりのための基本設計業務委託

【主な事業費】

- ・ 豊田熊野記念公園長藤移植、藤棚設置工事 12,204千円
- ・ アミューズ豊田ポケットパーク公園改修基本設計業務委託 3,169千円

【財源】

一般財源



継続	海岸堤防の整備推進			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	1,935,054

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	2	4	海岸堤防整備事業	防災・消防・安全安心	農林水産課	37-4913

<目的>

静岡県第4次地震被害想定レベル2に対応した「静岡モデル」による海岸堤防の整備を実施する。

<内容>

【主な事業費】

海岸防災林工区海岸堤防整備工事	870,000千円
竜洋海洋公園工区海岸堤防整備工事	575,000千円
海岸保全工区海岸堤防整備工事	250,000千円
漁港アクセス道路改良工事	158,100千円

【進捗率(見込み)】

完成延長／進捗率

令和7年度末 8,489m／83.2%

令和8年度末 10,200m／100.0%

【財源】

県	4,644千円
基金	1,669,910千円
地方債	259,500千円
その他	1,000千円

【竜洋海洋公園工区】



【海岸防災林工区】



新規	歩道改良と街路樹の整備			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	100,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	2	3	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり事業	都市基盤・環境	道路河川課	37-4897

<目的>
 磐田市の南北を結ぶ主要な道路の一つである市道見付岡田線は、歩道部において経年劣化による排水不良や段差が発生している。これを整備することにより、誰もが安心して歩きやすい歩道の更新を行う。

<内容>

【概要】
 市道見付岡田線の歩道(両側)をマウントアップ形式からセミフラット形式に改修する。
 区間延長は、東海道本線と東海道新幹線間のL=450mを対象とし、当該年度は、このうちL=250mを実施する。

●工事請負費 100,000千円
 歩道改良 L=250m
 高木植栽 20本

【財源】
 社会資本整備総合交付金 国庫5/10

拡充	生物多様性と地域の共生推進			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	3,977

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	2	3	地球環境保全事業	都市基盤・環境	環境課	37-4874

<目的>

第3次磐田市環境基本計画策定に向けた生物多様性実地調査

<内容>

【概要】

令和9年度の計画策定に向け、生物多様性実地調査と環境意識調査を実施。生物多様性実地調査は、生物多様性地域戦略を策定するため、動植物の現状把握について委託する。

【主な事業費】

磐田市生物多様性地域戦略策定基礎調査業務委託料 3,977千円

【予定時期】

令和8年度 生物多様性基礎調査の実施

令和9年度 第3次磐田市環境基本計画の策定(磐田市生物多様性地域戦略を内包)

【財源】

一般財源



新規	いわたエコ未来共創プロジェクト			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	650

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	2	3	環境保全啓発事業	都市基盤・環境	環境課	37-4874

<目的>

貴重な財産である本市の環境を次世代に伝えるため、「環境」をテーマにした学び、考え、実行する場をつくります

<内容>

【概要】

市長や市内関係者とパネルディスカッションや気候変動ワークショップを実施。事業で得られた意見等は第3次磐田市環境基本計画の策定の参考とする。

【主な事業費】

- ①いわた脱炭素フォーラム講師料 400千円
- ②いわた気候会議講師料 250千円

【対象】

- ①だれでも
- ②市内に在住、在学、在勤

【予定時期】

- ①令和8年7月頃
- ②令和8年7～12月頃

【財源】

静岡県市町村振興協会交付金 2/3



拡充	姉妹都市提携50周年記念 ～友好の絆を未来へ～			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの 「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	2,400

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	1	友好都市・姉妹都市交流事業	自治・スポーツ・文化・ 歴史・共生	秘書課	37-4801

<目的>

アメリカ・マウンテンビュー市及びフィリピン・ダグパン市の姉妹都市提携50周年を記念し、友好の絆を未来へ引き継ぐとともに、共創による姉妹都市交流の新たな価値の創出を図る

<内容>

【概要】

姉妹都市提携50周年記念事業に係る経費

R8.10.17 記念式典開催ほか

※共創による本事業の推進のため「磐田市・マウンテンビュー市、磐田市・ダグパン市姉妹都市提携50周年記念事業実行委員会」を設立(R7.10.20)

【主な事業費】

記念事業委託料 2,400千円

【開催時期】

令和8年10月17日(土)

【財源】

一般財源

【参考:実行委員会について】

(構成団体) ◎委員長 ○副委員長

◎磐田国際姉妹都市協会、○磐田国際交流協会、磐田商工会議所、磐田市商工会、磐田市観光協会、磐田市スポーツ協会、磐田市文化協会、磐田青年会議所、磐田市

(オブザーバー)

ジェトロ浜松、静岡県西部地域局、(株)ソミックマネジメントホールディングス、磐田-マウンテンビュー交換留学生OB・OGの会



拡充	関係人口の創出・拡大の取り組みで 磐田のファン・応援団を増やす			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの 「共創」	安心できる市役所づくり	13,657千円

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	2	シティプロモーション推進事業	産業・雇用・観光・移 住定住	広報広聴・CP課	37-2275

<目的>

市民等と共創した磐田市の魅力発信と認知度向上、関係人口の創出・拡大

<内容>

【概要】

・市公式インフルエンサーによる魅力発信

本市の魅力発信に協力いただける方を市公式インフルエンサーとして任命し、共創して魅力を発信。併せて公式インフルエンサーに関心のある市民を対象にセミナーを開催。

・いわた首都圏等交流会の開催

本市にゆかりのある方等を対象に交流会を開催し、関係人口の掘り起こしとコミュニティ構築を図る。

・地域おこし協力隊を活用した動画コンテンツ等による魅力発信

地域おこし協力隊制度を活用して令和6年度から着任した地域ディレクターが企画・制作・配信する。動画コンテンツ等により本市の魅力を発信。

【主な事業費】

講師謝礼	300千円
首都圏等交流会会場使用料	495千円
動画コンテンツ等による魅力発信委託料	12,172千円

【財源】

静岡県市町村振興協会助成金
※特別交付税措置あり





生き方
美容師として、地域をけん引する存在として。磐田で描くまちの未来と「いいわたし」

まちづくり 場づくり

ーヘアサロン「Dream Catcher」オーナー 川島 晴貴さん



しごと
急須の一杯がくれた、自分らしさ。磐田の茶屋で見つけた「いいわたし」

地域に根ざす 心地よい時間

ーお茶のかねまつ 角打ち茶屋 松下希美さん



暮らし方
絵を描きたい気持ちで絵本作家へ。らくがきノートの中で変化していった「いいわたし」

ここで生きる 新たな一歩

ー絵本作家・イラストレーター よこた だいすけさん

新規	観光基本計画の策定			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	2,915

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	3	観光振興事業	産業・雇用・観光・移住定住	観光政策課	37-4819

<目的>

スポーツや歴史文化など本市の特性や資源を十分に活かした魅力ある観光施策及び地域づくりを推進するために、中長期的な指針となる観光基本計画を策定するための基礎調査をし、市民・団体・企業・行政等が連携しながら基本理念に基づく取組みを進めていく

<内容>

【概要】

令和9年度に観光基本計画を策定するために基礎調査を実施する

[項目]

- ・観光動向の調査
- ・関係者(庁内、観光事業者)ヒアリング
- ・策定ポイント整理、基本方針の検討
- ・中間報告書作成

※【支援制度の活用】 専門家派遣事業などの検討

【財源】

一般財源



拡充	観光地エリア景観計画の策定			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	60

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	4	1	景観形成推進事業	都市基盤・環境	都市計画課	37-4907

<目的>

観光地エリア景観計画を策定し、国指定文化財 特別史跡 遠江国分寺跡等を生かした「磐田駅～遠江国分寺跡エリア」の景観づくりに取り組む。

<内容>

【概要】

観光地エリア景観計画を策定するため、「地域景観ミーティング」等を実施する。

■地域景観ミーティング

【参加者】市民、有識者（静岡県景観形成推進アドバイザー等）

【開催時期】初夏を予定

【主な事業費】謝礼（地域景観ミーティング有識者）6千円×4人＝24千円

【財源】

一般財源

（仮）

特別史跡 遠江国分寺跡等を活かした景観づくり



国指定文化財 特別史跡 遠江国分寺跡



県指定文化財 府八幡宮楼門

拡充	ホームタウンの誇りを高める			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	31,312

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	4	ホームタウン推進事業	自治・スポーツ・文化・歴史・共生	スポーツのまち推進課	37-4832

<目的>

ホームタウンを活かしたまちづくりやシティプロモーションを目的にチームと連携した活動を進めシビックプライドの醸成や魅力向上を図る。

<内容>

【概要】

ジュビロ磐田や静岡ブルーレヴズの一斉観戦事業に加え、静岡SSUボニータのホームゲームを磐田市マッチデーとして開催する。

【主な事業内容】

- ・学校訪問などマッチデーを活かした交流事業
- ・エスコートキッズ・キックインセレモニー・自治体PRブース

【主な事業費】

- (既存) ジュビロ磐田一斉観戦事業運営業務委託料 3,300千円
- (既存) 静岡ブルーレヴズ一斉観戦事業運営業務委託料 3,000千円
- (新規) 静岡SSUボニータホームゲームマッチデー負担金 300千円

【財源】

一般財源



新規	ウォーキングフットボールの全国大会を開催	重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
		緑・環境・にぎわいの「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	1,575

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	4	スポーツ活動支援事業	自治・スポーツ・文化・歴史・共生	スポーツのまち推進課	37-4832

<目的>

市の資源であるサッカーを活用し、世代や性別を問わず誰もが一緒に楽しむことができるウォーキングフットボールの普及に取り組むことで、運動に親しむ機会や交流の場を創出するとともに、交流人口の拡大や本市の魅力発信に取り組む。

<内容>

【概要】

サッカーチームのホームタウンである強みを活かし、磐田市で全国規模の大会を開催する。

(大会開催予定)

- ・12月 フレンドリー大会
- ・3月 全国規模の大会

【主な事業費】

- ・JFA講師謝礼 200千円
- ・ゲスト謝礼 500千円
- ・大会消耗品費 300千円 など

【財源】

スポーツ夢基金活用事業



継続	いわたスポーツプラットフォームの推進			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	1,336

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	4	戦略的スポーツイベント活用事業	自治・スポーツ・文化・歴史・共生	スポーツのまち推進課	37-4832

<目的>

「いわたスポーツプラットフォーム」による、豊富なスポーツ資源を生かした新たな価値の創出を目指す。

<内容>

【概要】

「いわたスポーツプラットフォーム」のメンバーが互いにつながり、学び、情報を共有し、連携することで共創による取組を推進していく。また、令和8年度は、新たに地域おこし協力隊を活用し、関係事業者の開拓や事業者間のマッチングをなどに取り組んでいく。

【主な事業費】

講師等謝礼 1,200千円

【財源】

一般財源



新規	スポーツ分野に地域おこし協力隊を採用			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	16,476

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	4	スポーツ活動支援事業 戦略的スポーツイベント活用事業	自治・スポーツ・文化・ 歴史・共生	スポーツのまち推進課	37-4832

<目的>

地域おこし協力隊を活用し、スポーツを通じた地域活性化や地域課題の解決に向け取り組む。

<内容>

【概要】

スポーツを通じた地域活性化(2名)

- ・市のホームタウン活動への協力
- ・本市の魅力等をPRする活動
- ・交流、関係人口の促進に関する活動

スポーツ産業マッチング(1名)

- ・スポーツ関連企業、団体の情報収集
- ・市外・県外からの事業者誘致活動
- ・スタートアップ企業やベンチャー企業との関係構築

【事業費】

報償費 10,476千円(291千円×12カ月×3人)

活動費補助金 6,000千円(2,000千円×3人)

【財源】

一般財源

※特別交付税措置あり



新規	本物を体験するスポーツイベント開催を支援			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	2,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	4	スポーツ活動支援事業	自治・スポーツ・文化・歴史・共生	スポーツのまち推進課	37-4832

<目的>

子どもたちに運動の楽しさを伝え、一流のスポーツ選手と触れ合う体験をすることで、子どもたちの可能性を広げ、スポーツに親しむ機会の充実を図る。

<内容>

【概要】

磐田市スポーツ協会に所属する団体が開催するイベントに対して補助金を交付する。

【事業費】

磐田市スポーツ協会補助金 2,000千円
(上限1,000千円×2団体)

【財源】

スポーツ夢基金活用事業



新規	文化ゾーンに新たな拠点が誕生 展示室のオープン			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの 「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	2,488

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	5	文化芸術活動支援事業	自治・スポーツ・文化・ 歴史・共生	文化振興課	37-8550

<目的>

ひと・ほんの庭 にこっと2階に整備した新たな展示室をこどもから大人まで誰もが集える場所となるよう、様々な団体と共創し、文化ゾーンの新たな魅力として発信する。

<内容>

【概要】

新たな文化ゾーンの拠点施設となる展示室が交流・賑わいの場となるよう、運営管理を行う。

【主な事業費】

・展示室のオープン記念企画展等を開催

展示品案内パネル等制作費 485千円

展示・イベント実施委託料 1,800千円

・展示室の円滑な運営管理

予約管理システム設定手数料 149千円

展示品動産保険料 27千円

【財源】 一般財源



ギャラリー1



ギャラリー2

新規	文化ゾーンに新たな拠点が誕生 キボリノコンノ作品展と講演会・ワークショップの開催			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの 「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	997

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	1	ひと・ほんの庭 にこっと運営事業	子育て・教育	こども若者家庭センター ひと・ほんの庭 にこっと	0538-36-1711

<目的>

ひと・ほんの庭 にこっと2階に整備した新たな展示室をこどもから大人まで誰もが集い、体験、交流できる場とするため

<内容>

【概要】

新しい文化ゾーンの核となる展示室を、地域の賑わいづくりの拠点とするため、木彫アーティスト兼絵本作家・キボリノコンノの作品展を開催する。また、作者のワークショップ・講演会を通じ、子育て支援の充実を図る。

【主な事業費】

- ① 企画展示事業委託料 847千円
- ② ワorkshop・講演会講師謝礼 150千円

【予定時期】

令和8年8月

【財源】

森林環境整備基金繰入金 997千円



継続	遠江国分寺跡の整備 ～歴史を市民とともに育てる～			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの 「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	208,168

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	5	2	遠江国分寺跡整備事業	自治・スポーツ・文化・ 歴史・共生	文化財課	32-9699

<目的>

特別史跡遠江国分寺跡の再整備事業を行う。

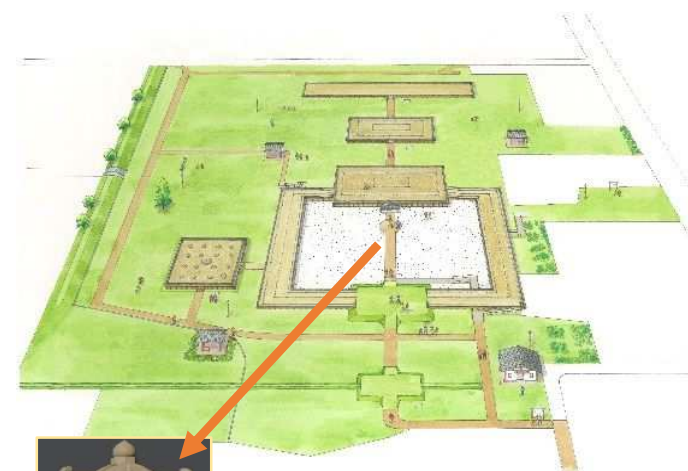
<内容>

【概要】

- ・四阿3基の新築工事他施設整備を行う。
- ・令和10年度完成予定の木製燈籠の材料調達を実施する。

【財源】

史跡等保存整備費補助金(国) 事業費の1/2	99,420千円
史跡等保存整備費補助金(県) 事業費の1/6	1,666千円(補助限度額)
市債(社会教育施設整備事業債)	87,900千円
森林環境整備基金繰入金	6,100千円



整備イメージ



木製燈籠

新規	竜洋海洋公園の再整備に向けた 基本構想の策定			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの 「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	25,238

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	4	5	竜洋海洋公園再整備事業	都市基盤・環境	都市整備課	37-4806

<目的>

竜洋海洋公園再整備について、民間活力導入による新たな整備手法の可能性を調査し、基本構想を策定する

<内容>

【概要】

竜洋海洋公園については、第3期エリア、及び既存エリアの施設老朽化に伴い、公園全体の再整備に向けて、民間活力を導入した新たな公園整備手法の可能性調査を実施し、公園の基本構想を策定する。

<委託内容>

- ・竜洋海洋公園再整備基本構想策定
公園整備基本方針の検討、既存施設の活用方法検討
- ・民間活力導入可能性調査
導入可能な事業手法の検討、サウンディング調査

【主な事業費】

- ・竜洋海洋公園再整備基本構想、民間活力導入可能性調査支援業務委託
24,970千円

【財源】

国庫補助(官民連携基盤整備推進調査費)補助率1/2以内、及び一般財源



新規	旧市民文化会館等跡地の利活用			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	22,044

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	5	資産経営事務	行財政改革	政策推進課 資産経営課	37-4804

<目的>

旧磐田市民文化会館等跡地利活用基本方針の内容に基づき、導入機能・性能、実施方法等をより詳細に検討し、事業実施に向けた条件を整理する。

<内容>

【概要】

旧磐田市民文化会館跡地利活用官民連携導入調査委託業務 22,044千円

- ・委託事業者はプロポーザル方式により選定
- ・事業実施方針および募集要項の作成、サウンディング調査に係る支援

【財源】

国庫：民間資金等活用事業調査費補助事業

- ・補助金上限額 10,000 千円

※令和8年度市補正予算対応予定



継続	都市計画マスタープラン・立地適正化計画の改定			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	4,230

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	4	1	都市計画調査事業	都市基盤・環境	都市計画課	37-4907

<目的>

都市の将来像や土地利用等の方針を示すことにより、都市づくりに関連する事業等の推進を図る。

また、人口減少・少子高齢社会に対応するため、都市機能や居住の立地の適正化を図り、コンパクトシティに向けた取組を推進する。

<内容>

【概要】

都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の改定に伴い、全体構想及び防災指針の検討等を行う。

- R7 現行計画の評価等
- R8 全体構想及び防災指針の検討等
- R9 関係機関協議、住民説明会等

【財源】

立地適正化計画改定 国：1/2



【現：都市計画マスタープラン「まちのイラストマップ」】

拡充	「スポーツのまちづくり」の推進			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	6,502

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	4	戦略的スポーツイベント活用事業	自治・スポーツ・文化・歴史・共生	スポーツのまち推進課	37-4832

<目的>

本市の魅力である「スポーツ」によるまちづくりを進める。

<内容>

【概要】

御厨駅周辺において、「スポーツ中心のコンテンツ」としてまちづくりの検討を進めるとともに、本市の魅力であるプロスポーツチームのホームタウンをキーワードにシンポジウムを開催することで、「スポーツのまちづくり」を更に推進していく。

【主な事業費】

基礎資料作成業務委託料 5,800千円

シンポジウム講師謝礼 500千円

【財源】

一般財源

まちづくり検討（イメージ）



新規	プラスチックの一括回収			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	21,078

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	3	2	ごみ分別・減量・リサイクル意識啓発事業	都市基盤・環境	ごみ資源循環課	37-4812

<目的>

現在、可燃ごみとなっている製品プラスチックをプラスチック製容器包装とともに「プラスチック」としてまとめて回収しリサイクルすることにより、プラスチックの更なる資源化と焼却時のCO2削減を目指す

<内容>

【概要】

製品プラスチックと容器包装プラスチックを「プラスチック」として一括回収し資源化を行う

<製品プラスチックとは>

- ①プラスチックだけでできているもの
- ②50cm未満の大きさで、厚さが5mm未満のもの
- ③汚れがついていないもの

【事業費】

製品プラスチック再商品化業務委託料 21,078千円

【開始時期】

令和8年4月から

【財源】

一般財源 ※収集、再商品化量に応じた特別交付税措置あり

<対象となる製品プラスチックの例>



※イラスト出典（一部）：経済産業省ウェブサイト
(<https://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/illust/>)

新規	市有施設LED化リース事業			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	11,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	2	3	市有施設LED照明リース事業	都市基盤・環境	環境課	37-4874

<目的>

二酸化炭素の削減を図るため、市有施設の照明器具を2030年度までに100%LED化する

<内容>

【概要】

1 対象施設
151施設 ※照明の多い施設(交流センター、園等)

2 事業内容

リース費総額:7億5,000万円(10年リース)
債務負担期間:14年間(令和7年度~令和20年度)
令和7年度:事前準備(業者選定、現地調査等)
令和8年度~令和10年度:工事
令和8年度~令和20年度:リース料金支払い

3 期待される効果

電気料金削減額:最大5,504万円/年
CO2排出量削減額:最大912 t-CO2/年

【財源】

一般財源



拡充	豊田学校給食センターのガス化			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	46,816

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	3	豊田学校給食センター施設管理事業	子育て・教育	教育総務課 学校給食室	37-4780

<目的>

豊田学校給食センターのボイラー設備の更新にあたり、脱炭素化に向けて、重油式ボイラーから高効率なガス式ボイラーへ転換する

<内容>

【概要】

- ・豊田学校給食センターは、平成10年9月に開設しており、現在、豊田南中学校、豊田南小学校、青城小学校など約1,600人分の給食を提供している。
- ・ボイラーの更新に合わせ、使用する燃料を重油から都市ガスへ転換する。
- ・令和8・9年度の2か年で更新する計画。

【効果】

- ・燃料転換における環境への効果は、CO₂削減量で年間149トンから111トンと、約25.5%削減できると見込んでいる。

【事業費】

工事請負費:36,366千円
負担金 :10,450千円

【財源】

一般財源



新規	資源循環アワードの実施			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	10

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	3	2	ごみ分別・減量・リサイクル意識啓発事業	都市基盤・環境	ごみ資源循環課	37-4812

<目的>

市民、企業、団体等の取組を広く紹介することにより、循環型社会推進の機運を高める。

<内容>

【概要】

ごみの削減や資源化に取り組んでいる市民、企業、団体等を表彰し、その活動や仕組みを共有するとともに協力者や新しい活動を増やしていく。

【方法】

2025年4月から2026年3月に行われた取組を対象として、廃棄物減量化等推進審議会等において選考し、市の広報媒体で紹介するほか協力店舗等へ掲示する。

【事業費】

消耗品費：10,000円（賞状代等）

【財源】

一般財源

<参考写真：ごみ減量標語表彰式>



継続	新中学生応援商品券の電子化			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	506

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	1	新中学生応援事業	子育て・教育	こども若者家庭センター ひと・ほんの庭 にこっと	0538-36-1711

<目的>

新中学生応援商品券を電子化し、利用者の利便性の向上や環境負荷の軽減を図る

<内容>

【概要】

中学校への入学を迎える児童の保護者を対象に、制服等の購入費の一部を補助するために交付している新中学生応援商品券に代わり電子クーポンを発行する

【主な事業費】

システム使用料 506千円

【財源】

しゅぺいこども福祉基金繰入金 506千円



新中学生応援事業

新規	プレミアム商品券事業			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	1,200,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	2	プレミアム商品券事業	自治・スポーツ・文化・歴史・共生	産業政策課	37-4819

<目的>

近年の食料品等の物価高対応のため、市民の生活支援と事業者支援を目的として、プレミアム商品券を販売し消費の下支えと地域経済の活性化を図る

<内容>

【概要】

プレミアム商品券の購入を希望される市民を対象に発行します

- ・発行総額 20億円
- ・発行口数 20万口
- ・額面10,000円の商品券を5,000円で販売(100%プレミアム付)
- ・紙の商品券と電子商品券を各10万口発行予定
- ・一人2口まで購入可能(応募多数の場合は抽選 ただし、一人1口は必ず購入できる)
- ・使用開始時期 令和8年8月ごろ ※使用期間3カ月程度
- ・市内参加店舗(約1,000店舗を想定)で使用可能

【財源】

国:物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 1,200,000千円



拡充	学校給食費保護者負担の軽減			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	78,952

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	3	学校給食食材調達事業	子育て・教育	教育総務課 学校給食室	37-4780

<目的>

子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため学校給食に関わる保護者負担金額の軽減を行う。

<内容>

【概要】

- ・給食の質や量を維持していくため1食当たりの食材料費を令和7年度と比較し6円～7円増額する。
- ・小学校給食の保護者負担額は、国が実施する「学校給食費の抜本的な負担軽減」による交付金に加え、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用により無償化とする。また、中学校給食の保護者負担額は、据え置きとする。

【事業費】

学校給食食材調達事業 872,483千円

【財源】

国:物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 78,952千円



拡充	保育園等給食費保護者負担の軽減			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	安心できる子育て環境と魅力的な教育環境	65,161

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	4	公立保育園施設管理事業(本課分)	子育て・教育	幼児教育保育課	37-4858
一般会計	3	2	4	民間認可保育園等運営費補助事業			
一般会計	10	4	1	幼稚園施設管理事業(本課分)			
一般会計	10	4	1	幼稚園施設管理事業(園分)			

<目的>

子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため、公立保育園・認定こども園・幼稚園の給食に関わる保護者負担金額の軽減を行う。民間保育園・認定こども園・幼稚園等に、給食運営の支援を行う。

<内容>

【概要】

- ・給食の質や量を維持していくため公立園の給食費を改定する。
幼稚園枠:200円/1食→257円/1食 保育園枠:250円/1食→307円/1食
- ・給食費は改定するが園の保護者負担額は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用により、据え置きとする。
- ・市内私立園に対して物価高騰対策民間保育所等給食運営支援金を給付し、物価高騰下における給食運営を支援する。

<対象園>

公立幼稚園・保育所・認定こども園

市内私立幼稚園・保育所・認定こども園・地域型保育事業

<事業>

総事業費 203,221千円

内 保護者負担軽減分 65,161千円

【財源】

国 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 65,161千円



継続	中小企業の脱炭素投資を支援			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	未来と仕事の安心と若者に選ばれる魅力づくり	5,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	中小企業支援事業	産業・雇用・観光・移住定住	産業政策課	37-4904

<目的>

地域金融機関等との共創により、産業分野におけるカーボンニュートラルの実現を促進する。

<内容>

【概要】

「脱炭素投資促進事業費補助金」(補助金:5,000千円)

自社のCO2排出量を把握し削減計画に取り組む事業者に対し、関連融資の借入にかかる費用を補助する。

☐対象者:市内中小企業等




☐補助対象経費:脱炭素関連融資の借入にかかる手数料等

☐補助率: 1/2(上限500千円)

【財源】

国:物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 5,000千円



 CO₂排出量の算定
 削減計画の策定
 削減対策の実行

拡充	水災害対策プランの推進 流出抑制対策等			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの 「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	53,750

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	1	5	基幹水利施設ストックマネジメント事業	防災・消防・安全安心	農林水産課	37-4913
一般会計	6	1	6	土地改良事業			
一般会計	6	2	2	森林整備推進事務			
一般会計	6	2	3	治山事業・林道整備事業			

<目的>

近年の気候変動の影響による水災害の激甚化を踏まえ、流域に関わる関係者が協働して水災害対策を行う流域治水の考えの基、静岡県と連携し、流域治水対策事業を進めていく。

<内容>

【概要】

県と連携し、流域治水対策事業（水災害対策プラン）を進め、水害対策を図る。

【主な事業】

- ・田んぼダムの推進 2,500千円
- ・大池浚渫のための設計業務 3,000千円
- ・古川流域の水門・樋門 15,000千円

【財源】

市債・一般財源

逆流防止施設(フラップゲート)設置



田んぼダムの設置



拡充	水災害対策プランの推進 流域治水対策事業			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの 「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	277,800

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	3	1	土砂災害対策事業	防災・消防・安全安心	道路河川課 治水対策推進室	37-4993
一般会計	8	3	2	普通河川等改修事業	防災・消防・安全安心	道路河川課 治水対策推進室	37-4993

<目的>

気候変動により激甚化・頻発化する豪雨災害に対して、県と市が共同で策定した「水災害対策プラン(いわた流域治水共創プロジェクト)」に基づき、河川の氾濫をできるだけ防ぐ対策等を行う。

<内容>

【概要】

- ・上野部地内田川沢遊水地増設工事(掘削工12,700m³、放流工1箇所)
140,000千円
- ・水堀川外調整池用地測量等業務委託(用地測量・物件調査1式)
12,500千円
- ・中泉地内バイパス水路整備工事(側溝工L=70m)
15,000千円
- ・敷地地内排水路改修工事(水路工L=86m)
6,000千円 ほか

【財源】

緊急自然災害防止対策事業債、一般財源

田川沢遊水地



上野部地内(豊岡支所北側)

拡充	水災害対策プランの推進 内水浸水対策			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの 「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	745,630

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
下水道	1	1	5	(資本的支出)雨水ポンプ場建設改良費	防災・消防・安全安心	道路河川課 治水対策推進室	37-4993

<目的>

気候変動により激甚化・頻発化する豪雨災害に対して、県と市が共同で策定した「水災害対策プラン(いわた流域治水共創プロジェクト)」に基づき、雨水ポンプ場の設備増設や更新等を行い、内水氾濫による浸水被害の軽減を図る。

<内容>

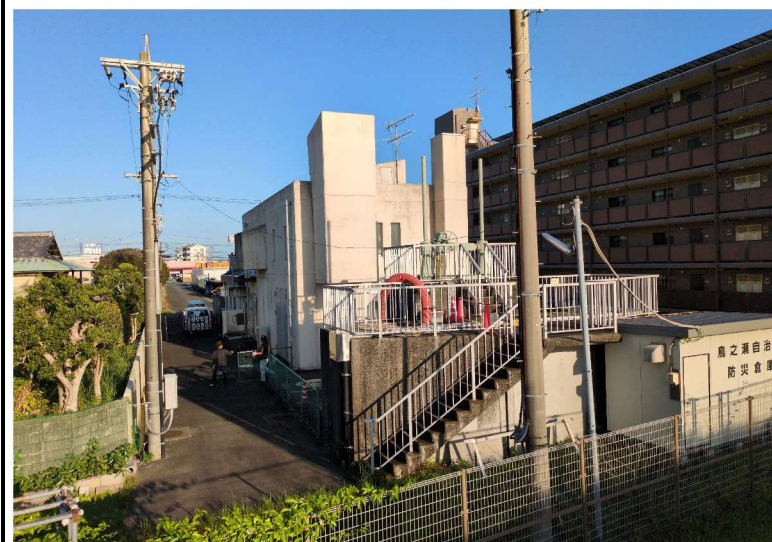
【概要】

- ・鳥之瀬排水ポンプ場電気設備更新工事
「R8-9継続費 全体額586,300千円」 R8年度234,520千円
- ・鳥之瀬排水ポンプ場ポンプ増設工事
「R8-9継続費 全体額110,200千円」 R8年度 44,080千円
- ・今之浦第2ポンプ場電気設備更新工事
「R7-8継続費 全体額650,000千円」 R8年度390,000千円 ほか

【財源】

国庫補助1/2、一般財源

鳥之瀬排水ポンプ場 (H5年建設)



鳥之瀬地内 (今ノ浦川左岸側)

拡充	災害に強い森林づくりの推進			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				緑・環境・にぎわいの「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	13,558

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	06	02	02	森林整備推進事務	防災・消防・安全安心	農林水産課	37-4913

<目的>

「災害に強い森林づくり」を図るため、山林から林道に流出する木の撤去を行う。また、ワークショップの結果を踏まえた整備方針の策定及び自伐型林業の実施に向けた普及展開業務の委託を行う。

<内容>

【概要】

●流出危険木撤去作業

【実施地区】虫生・敷地

【事業費】流出危険木撤去作業 5,008千円

【財源】一般財源（森林環境譲与税充当）

●森林整備方針策定業務委託

【実施地区】上野部（雨垂地区）

【事業費】森林整備方針策定業務委託 3,000千円

【財源】一般財源（森林環境譲与税充当）

●自伐型林業普及展開業務

【実施地区】豊岡地区

【事業費】自伐型林業普及展開業務委託 5,296千円

【財源】一般財源（森林環境譲与税充当）

自伐型林業施業イメージ



新規	津波避難タワーの環境改善			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	3,960

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	8	防災施設管理事業	防災・消防・安全安心	危機管理課	37-2116

<目的>

指定緊急避難場所である津波避難タワーへの避難が長時間にわたることを想定し、熱中症対策を行う

<内容>

【概要】

津波避難タワー8基に簡易日除けシート(消耗品)を備える

【財源】

静岡県地震・津波対策等減災交付金(1/2)



拡充	避難所「水の確保」事業			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	1,962

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	8	防災施設管理事業	防災・消防・安全安心	危機管理課	37-2116

<目的>

避難所の環境改善により災害関連死を防ぐことを目的として実施します

<内容>

【概要】

- ・生活用水の確保として避難所の浅井戸へ、
停電対策としての手押しポンプを設置していく。
- ・15か所中 2か所を令和8年度に実施する。

【財源】

- ・静岡県地震・津波対策等減災交付金(1/2)



新規	静岡県総合防災訓練の実施			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	40,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	8	静岡県総合防災訓練実施事業	防災・消防・安全安心	危機管理課	37-2114

<目的>

大規模災害を想定し静岡県及び磐田市、袋井市、森町、自衛隊等の関係機関、市民、企業などの関係者が連携し訓練を実施することで、防災力の向上を目指す

<内容>

【概要】

静岡県と市町が連携し、防災機関や民間企業と「顔が見える関係」を構築するとともに、自助・共助の重要性の認識を深めるため訓練を実施する

◇実施日 令和8年11月15日

◇内 容 救助・救出訓練、ドローンによる情報収集訓練、海上輸送訓練 などを予定

【主な事業費】

訓練会場設置委託料 6,276千円

備品購入費 24,431千円

【財源】

静岡県地震・津波対策等減災交付金1/2



新規	ふじのくに防災士資格取得の支援			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				誰もが幸せに暮らせる 社会の「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	250

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	8	地域防災活動支援事業	防災・消防・安全安心	危機管理課	37-2116

<目的>

ふじのくに地域の防災力の向上を目的とした防災人材の育成を図る

<内容>

【概要】

ふじのくに防災士の資格取得を支援するため、磐田市にオンライン講座のサテライト会場を設けるとともに、講座受講料を一部負担する

【財源】

一般財源



継続	新消防庁舎の整備			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	744,722

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	9	1	3	消防庁舎建設事業	防災・消防・安全安心	消防総務課	59-1780

<目的>

防災拠点施設となる新消防庁舎の整備を行い、さらなる消防力の充実・強化を図る。

<内容>

【概要】

新消防庁舎整備に伴う造成外工事及び付帯工事を実施する。

【主な事業内容】

- ・造成外工事 733,940千円(R7~R9債務負担行為)
- ・造成外工事に伴う付帯工事 9,900千円
- ・物件等移転補償 690千円

【財源】

- ・緊急防災減災事業債 147,800千円(概算)
- ・一般事業債 439,500千円(概算)



継続	はしご車のオーバーホール			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	43,003

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	9	1	1	常備消防車両維持管理事業	防災・消防・安全安心	消防総務課	59-1119

<目的>

はしご車の機器・装置等を分解し、潜在的な不良箇所や劣化・消耗部品を修正・交換し、消防活動の安全性と信頼性を確保する。

<内容>

【概要】

はしご車のオーバーホールを実施する(平成26年1月に導入)。

【主な事業内容】

- ・はしご付消防自動車分解点検整備 42,962千円
- ・中間検査立会旅費【兵庫県三田市】 41千円

【財源】

- ・一般財源



新規	中東遠消防指令センター 消防救急デジタル無線全更新に向け着手			重点戦略	5つの誓い	予算額(千円)
				活力ある地域経済の 「共創」	防災の安心と魅力的なまちづくり	11,369

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	09	01	01	中東遠消防指令センター運営事業	防災・消防・安全安心	消防総務課	55-0911

<目的>

中東遠地域消防救急デジタル無線の全更新事業に向けた調達支援業務及びアスベスト調査を行い、消防救急活動における確実な通信体制の維持・強化を図る。

<内容>

【概要】

消防救急デジタル無線全更新にかかる調達支援業務及びアスベスト調査を実施する。

【主な事業内容】

- ・調達支援業務（令和8年度）
- ・アスベスト調査＜磐田地区：7施設、袋井地区：3施設、掛川地区：4施設＞（令和8年度）
- ・中東遠地域消防救急デジタル無線全更新事業（令和9年度）

【財源】

- ・指令センター運営事業負担金
- ・緊急防災・減災事業債
- ・一般財源

